

# フリーソフトウェア GNU Octave による計量経済分析プログラミング

教養と知識の玉手箱 ひらくのは、あなた  
広島大学公開講座23

主としてシンクタンク等で計量経済分析を行っている、あるいは、そうした分析に関心のある実務者向けにMATLAB(※)互換のフリーソフトウェアであるGNU Octaveを使用した計量経済分析を行うためのプログラミングについて講義します。講義の最終回(第4回)には、実際の経済データ(実質GDPや電力需要など)を使用した分析例も提示します。

(※)MATLABは、世界中で広く使用されている行列計算を得意とする数値解析ソフトウェアです。

7月9日(土)

7月16日(土)

第1回 9:00~10:30

第2回 10:40~12:10

第3回 9:00~10:30

第4回 10:40~12:10

GNU Octaveの基本的な使用方法及びユーザー定義関数、スクリプト・ファイルの作成、グラフの作図について

GNU Octaveでのさまざまな行列の作成方法と行列演算について

GNU Octaveを使用した繰り返し計算や条件分岐といったプログラミング方法について

ホドリック・プレスコット・フィルターについて解説した後、この手法を用いて時系列データからトレンド成分を抽出する関数を作成。実際の経済データを使用した分析例も提示します。

会場

広島大学 東千田キャンパス 第2計算機室(広島市)

定員

12名(シンクタンク等で計量経済分析を行っている人、または実務経験者)

受講料

4000円

問合せ

広島大学 社会科学部 学生支援グループ TEL: 082-424-7189

申込

広島大学エクステンションセンターへ TEL: 082-424-6140